

学校統合についての住民説明会

八千代町教育委員会 教育部 学校教育課



八千代町がめざす小中学校

町の将来像

「ともにつむぎ ひびきあう 協奏のまち八千代」
-小さくてもキラリと輝く、みんなのまちづくり-

町の教育の理想像

「未来につなぐ、八千代人を育むまち」



「八千代町第6次総合計画」より

【八千代町の教育目標】

①

自主的な判断に基づき、
行動のできる人を育成する

<意欲>

②

思いやりのある
豊かな人間性をつちかう

<思いやり>

しなやかに
たくましく

③

積極的に健康づくりに
取り組む態度を育成する

<命>

④

互いに協力し、地域づくりに
貢献できる人を育成する

<愛郷無限>

八千代町が目指す教育

自ら考え、判断し、行動できる人 ～持続可能な社会の創り手～

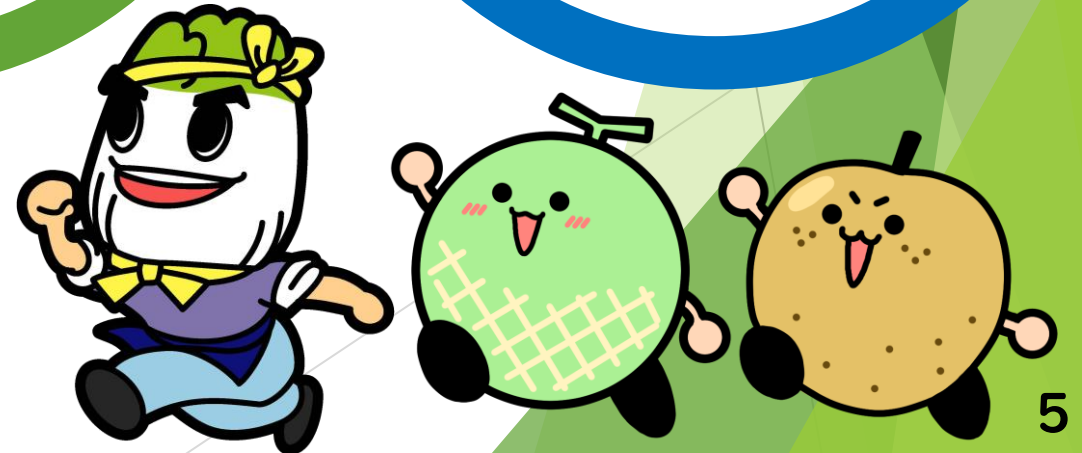
- ▶ 確かな学力を育む教育
- ▶ 豊かな心を育む教育
- ▶ 健やかな体を育む教育
- ▶ 時代の変化に対応した教育
- ▶ 自立と社会参加に向けた特別支援教育

八千代町がめざす教育を実現するために…

児童生徒数
-将来の推移-

切磋琢磨
-学び-

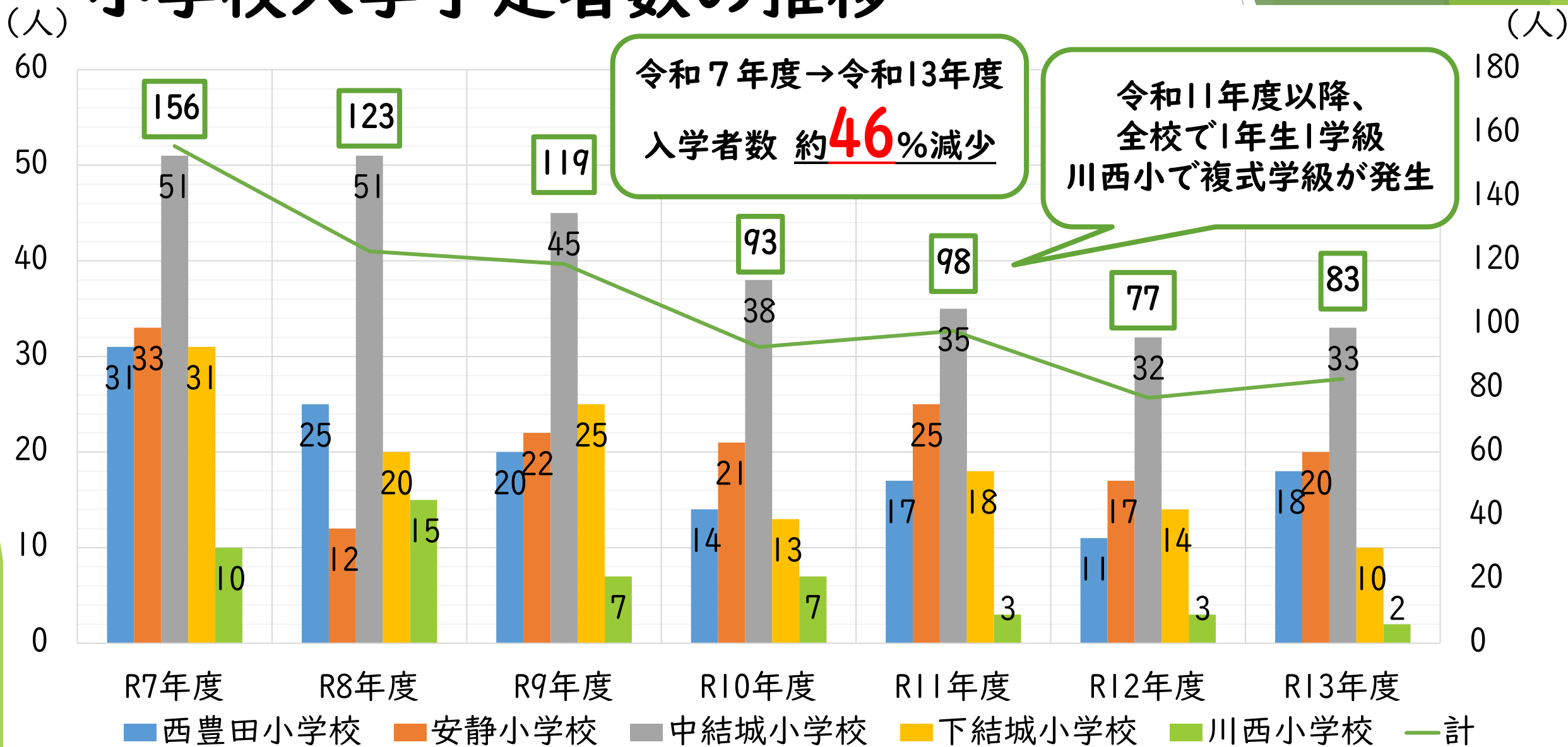
子どもたちに
力をつける
環境





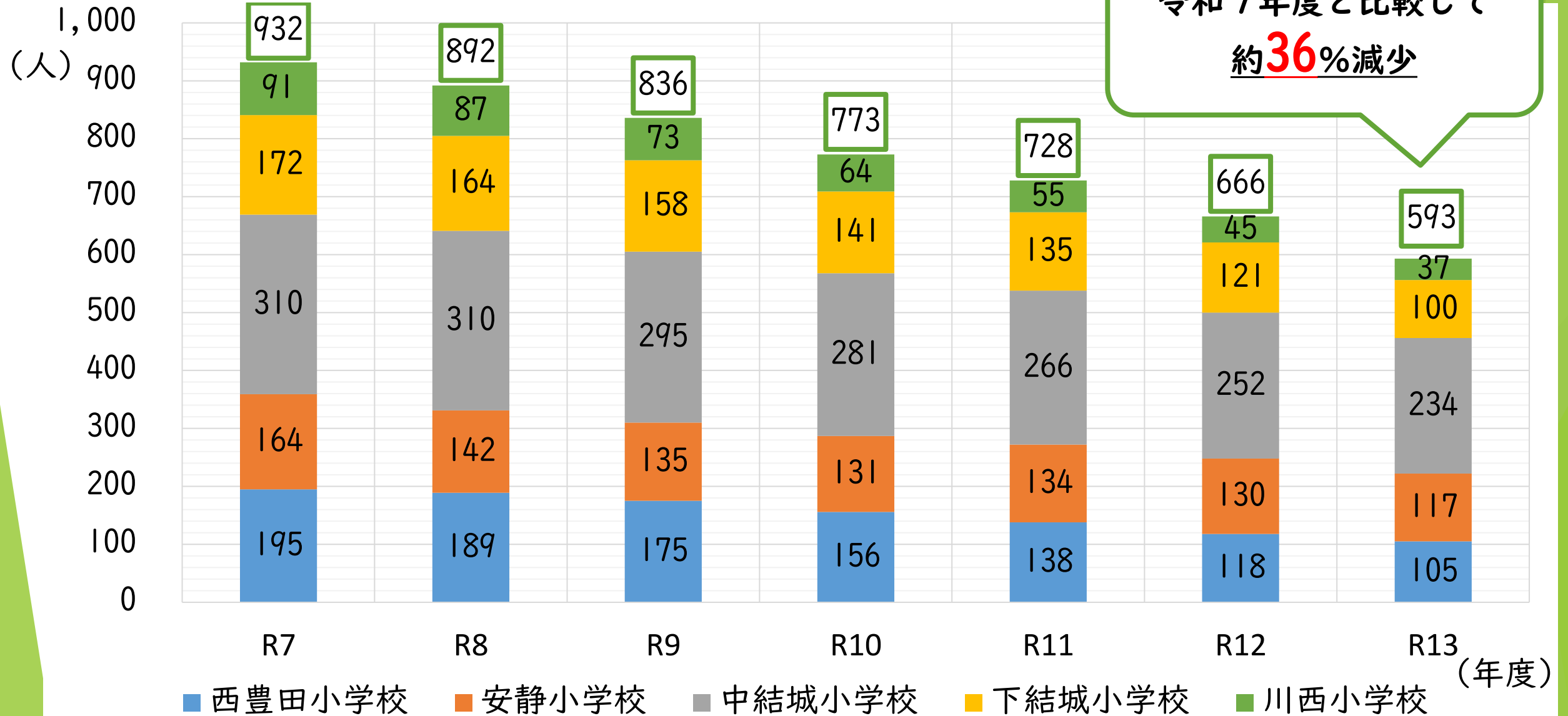
児童生徒数 -将来の推移-

小学校入学予定者数の推移



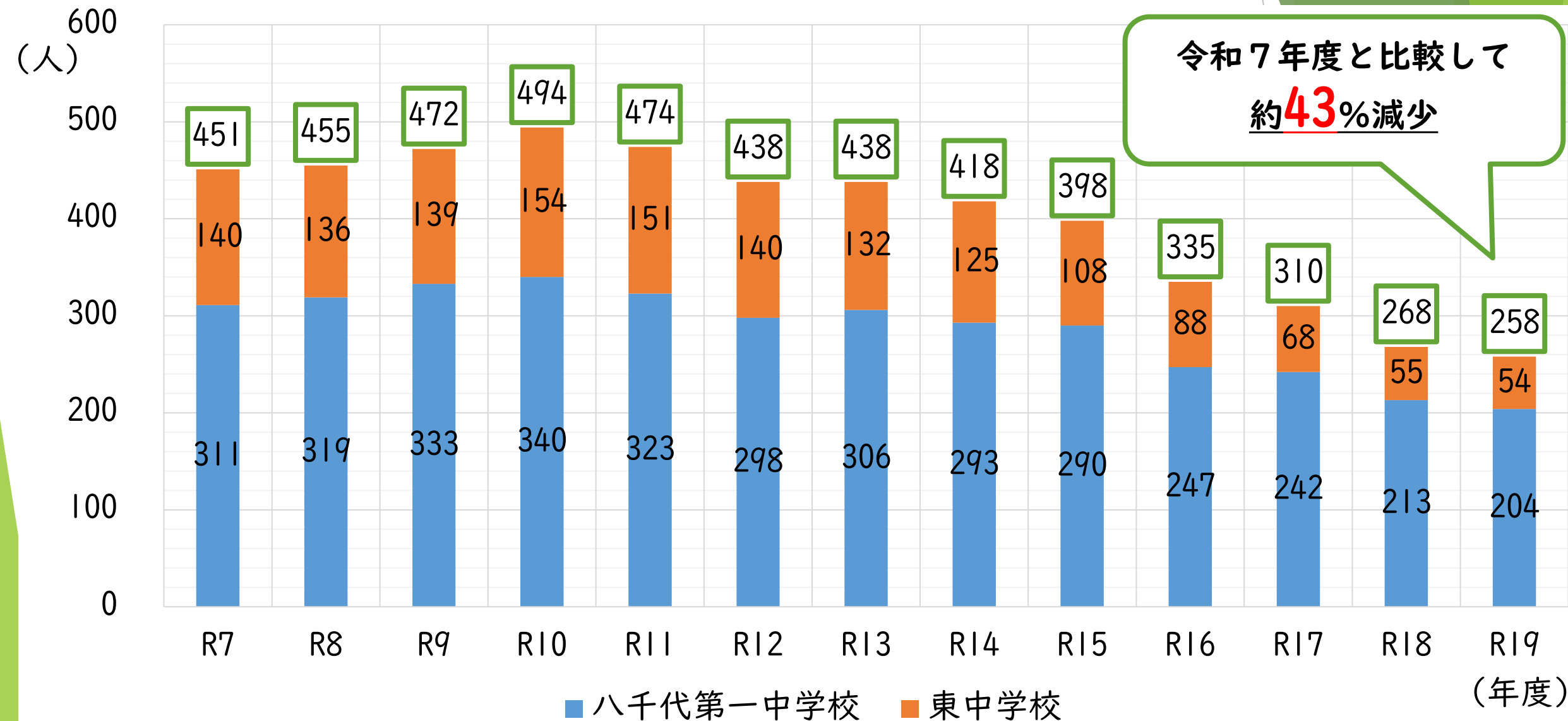
※小学校区別の年齢別住民登録人口（令和7年5月1日現在）をもとに推計

児童数の推移



※令和7年5月1日現在の児童数及び小学校区別の年齢別住民登録人口をもとに推計

生徒数の推移



※令和7年5月1日現在の生徒数及び小学校区別の年齢別住民登録人口をもとに推計 9

公立小・中学校の適正規模について

茨城県教育委員会指針（平成20年4月策定）

小学校	クラス替えが可能である各学年2学級以上となる12学級以上が望ましい。
中学校	クラス替えが可能で全ての教科の担任が配置できる9学級以上が望ましい。

学級数による学校規模の分類【令和7年5月1日現在】

（ ）は学級数

	小規模校	適正規模校	大規模校
	～11学級	12～18学級	19学級以上
小学校	西豊田小学校（6） 安静小学校（6） 下結城小学校（6） 川西小学校（6）	中結城小学校（12）	
中学校	～8学級	9～18学級	
	東中学校（5）	八千代第一中学校（9）	

令和11年度
中結城小学校
12→11学級
全ての小学校が
小規模校になる見込み

令和18年度
八千代第一中学校
9→8学級
全ての中学校が
小規模校になる見込み

令和7年度
東中1年生1学級

切磋琢磨 -学び-

切磋琢磨しながら学ぶ

従来の教育：知識注入・獲得型の学習



令和の日本型教育：主体的・対話的で深い学び

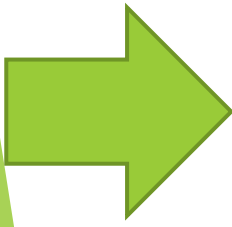
全ての子どもたちの可能性を引き出す
個別最適な学び・協働的な学び

話合いを通して、考えを深め、折り合いをつける力を身につける
人数が多いほど多様な考えに触れることができ、考えが広がり深まる

切磋琢磨しながら学ぶ

生きる力 生き抜く力 ～しなやかに たくましく～

- ▶ 様々な考えに出会うことで自分自身や物事を客観的に捉えることができる（自己理解）
- ▶ 自分らしさが形成され、さらに自分自身を磨く意欲が芽生える（自己確立）
- ▶ クラス替え等により新たな仲間と出会うことができる



多人数で学ぶことで自己理解や自己確立を効果的に
深めることができる



子どもたちに
力をつける
環境

子どもたちに力をつける環境

9年間を見通した教育＝小中一貫校

- ▶ 小学校・中学校で連携のとれた教育
- ▶ クラス替えができる適正規模の学校



子どもたちの力がつく

【資質・能力】思考力・判断力・表現力

八千代町がめざす教育の実現

子どもたちに力をつける環境

学校生活の充実

- ▶ 小学校と中学校の校舎が近くにあることで合同行事等が実施でき、児童生徒が交流できる
- ▶ 小学6年生と中学1年生の合同授業・活動
→円滑な接続ができる
(中1ギャップの解消)
- ▶ 中学校の部活動の選択肢が増える、地域展開の推進

小・中学生間のコミュニケーションの機会が増えることで、互いの理解を深め、思いやりの心を育むことができる

子どもたちに力をつける環境

教職員数の確保

- ▶ 多くの教職員で子どもたちを見守り、支援することができる
→子どもたちが安心して学習できる環境が作られる
- ▶ 小・中学校で教職員が交流できる
教職員の相互乗り入れ授業ができる
小学校の教科担任制の促進
→子どもたちの学習意欲の向上
- ▶ 教材研究の時間が確保でき、より充実した授業を行うことができる
→学力の向上
- ▶ 教職員の研修や出張等の補充を小・中学校相互でカバーできる
→子どもたちの学びの保障

子どもたちに力をつける環境

地域との連携

- ▶ 学校運営協議会（コミュニティスクール）
学校運営・学級支援
課題解決
- ▶ 授業支援
地域の方をゲストスピーカーや
講師に招いて講話を依頼する
地域学習の推進 田植え・稲刈り体験 など
- ▶ 児童生徒のボランティア参加
- ▶ 登下校の見守り

愛郷無限

小中学校の統合について

これまでの経過



年月日	会議等	内容
令和4年10月 ～令和6年11月	八千代町学校のあり方検討委員会	計6回の検討委員会と 計3回の先進校視察を実施
令和6年12月4日	八千代町学校のあり方に関する提言書手交式	
令和7年1月30日	総合教育会議	方針（案）について※1
令和7年2月1日 ～2月17日	パブリックコメント	方針（案）について※2
令和7年2月25日	定例教育委員会	方針の策定※3

※1、2、3は町HPにその都度掲載。別途広報やちよにも掲載。

小中学校の統合について

中学校の統合・ 小学校の統合は 「新設統合」

一部の学校が特定の学校に吸収されるものではなく、対等な統合とします。
真に子どもたちが学べる魅力ある教育環境となるよう、新しい学校を創立するという考え方で進めます。

児童生徒の 登下校時の 安全確保に考慮

登下校時の安全確保や負担軽減などを考慮し、スクールバス等の導入の検討を進めます。

既存敷地の 活用について 検討

小学校の新設統合校の位置は、小中一貫教育に適した配置ができるよう、既存敷地の活用について検討します。

学校の適正規模・適正配置等に関する方針

中学校

統合内容	町内の2校の中学校 (八千代第一中学校・東中学校) を1校に統合
統合時期(目標)	令和10年4月

小学校

統合内容	町内の5校の小学校 (西豊田小・安静小・中結城小・下結城小・川西小) を1校に統合
統合時期(目標)	令和13年4月

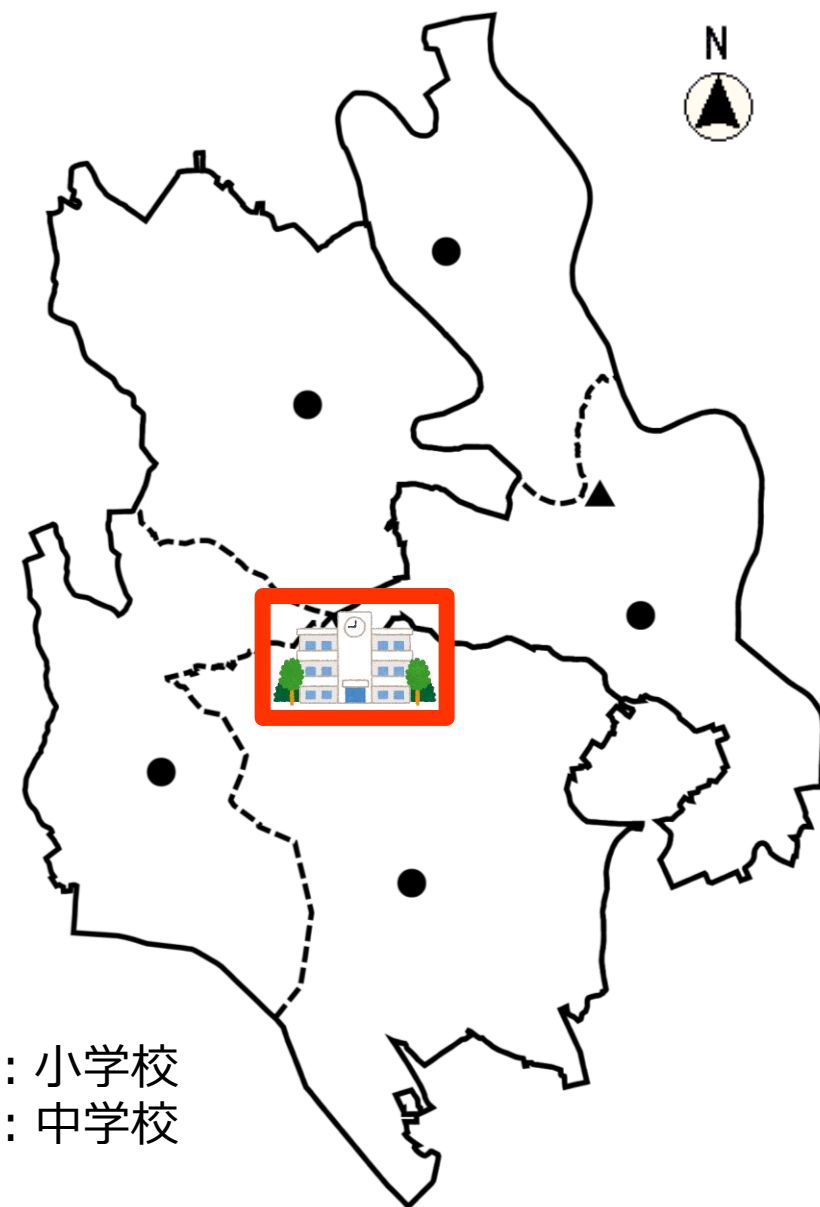
新設統合校の位置について

▶ 中学校

⇒ 既存の八千代第一中学校を利用

▶ 小学校

⇒ 八千代第一中学校の敷地及び隣接地
◎新たに校舎を建設



● : 小学校
▲ : 中学校

スクールバスについて（案）

中学校

⇒新設統合校から
直線距離で 6 km以上 を対象

小学校

⇒新設統合校から
直線距離で 3 km以上 を対象

- ▶ 今後、地域や保護者の代表
と意見交換等を行い詳細を
決定していく



統合後の児童数・学級数の推移予測

小学校

令和13年度		
	児童数	学級数
1年	83	3
2年	77	3
3年	98	3
4年	93	3
5年	119	4
6年	123	4
合計	593	20

クラス替えが可能である
各学年2学級以上が
維持できる



令和7年5月1日現在の小学校区別の年齢別住民登録をもとに推計

統合後の生徒数・学級数の推移予測

中学校

令和7年5月1日現在の児童生徒数及び小学校区別の年齢別住民登録をもとに推計

		R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19
1年	生徒数	156	143	139	156	123	119	93	98	77	83
	学級数	5	5	4	5	4	4	3	3	3	3
2年	生徒数	175	156	143	139	156	123	119	93	98	77
	学級数	5	5	5	4	5	4	4	3	3	3
3年	生徒数	163	175	156	143	139	156	123	119	93	98
	学級数	5	5	5	5	4	5	4	4	3	3
合計	生徒数	494	474	438	438	418	398	335	310	268	258
	学級数	15	15	14	14	13	13	11	10	9	9

全ての教科の担任が配置できる9学級以上の適正規模が実現

費用

— 学校の維持経費 —

現状コストについて

▶ 小・中学校 7 校の維持管理費

① 令和2年度～13年度の校舎の長寿命化改修
及び部位改修

約44.1 億円

(八千代町学校施設の長寿命化計画 令和3年12月より一部抜粋)

② 1年間の学校施設維持管理費

7,994万4千円 (令和6年度予算ベース)

▶ 小学校建設にかかる費用（設計・建築）

約 **37** 億円（土地の造成費、樹木伐採、外構費用等は見込まず）
2023年全国における学校建築費坪単価（アーキブック 参照）

- 設計関係 2億7千万円

基本構想・基本設計 1億円
実施設計 1億7千万円

- 建築関係 33億8,518万円

校舎（6,822㎡）×40万4千円/㎡÷27億5,608万円
体育館（1,350㎡）×46万6千円/㎡÷6億2,910万円

- ・ 維持管理費や教材費等が集約されるため **費用節減**
- ・ 国庫補助金等の活用によりさらなる **負担軽減**

今後のスケジュール



年月日	会議等	内容
5月15・18・25日	学校統合についての住民説明会	
令和7年度	中学校統合準備委員会（仮称）設置	
令和9年度	小学校統合準備委員会（仮称）設置	
令和10年4月	統合中学校開校	
令和13年4月	統合小学校開校	

※今後の予定は随時町HPに掲載します。

八千代町立中学校統合準備委員会（案）

委員：学校関係者、保護者の代表、住民の代表者



専門部会

- ・ PTA組織編成
- ・ スクールバス
- ・ 通学路
- ・ 通学支援

- ・ 校名、校歌、
校章等の検討
- ・ 学校経営方針
- ・ 開校、閉校行事

- ・ 学校行事・学年行事
- ・ 年間指導計画・指導内容調整
- ・ 児童生徒の支援対策
- ・ 保健衛生
- ・ 統合前事前交流事業
- ・ 備品整理・備品運搬計画
- ・ 学校図書整理

未来を担う
八千代町の子どもたちのために

